



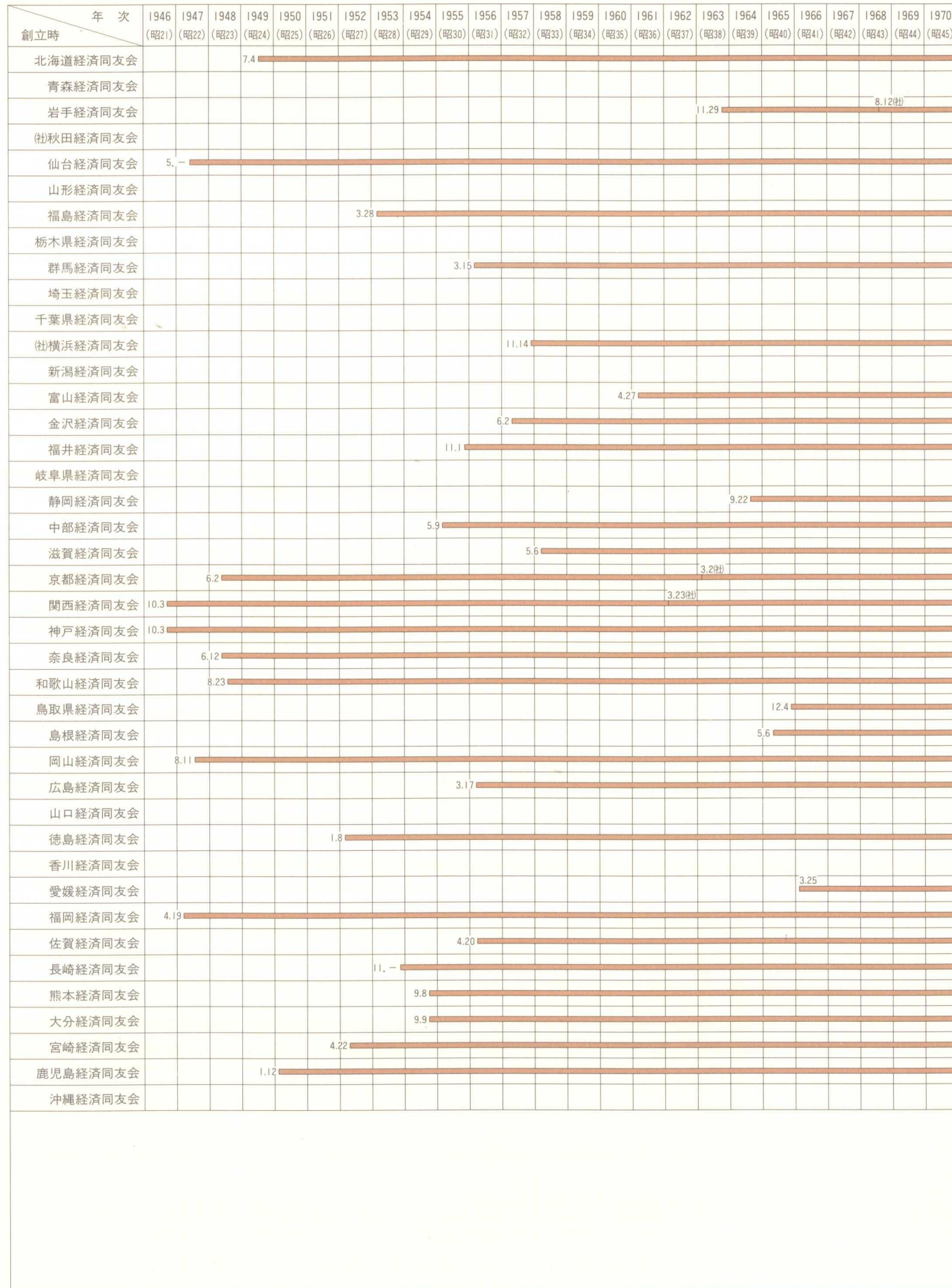
各地経済同友会

1946年10月に経済同友会の関西支部が発足したが、それがその後の関西経済同友会、神戸経済同友会、京都経済同友会となった。その後九州支部、東海支部、東北支部などが相次いで発足し、それぞれその地域における経済同友会としての独自の活動を発展することとなった。1948年5月には第1回の「全国経済同友会代表者会議(後の全国大会)」を開催した。

現在では全国41地域に41経済同友会が設立されている(総会員数約1万5千名)。これら各地の経済同友会は同友会に共通の理念、目的により設立されたものであるが、それぞれ独立した経済団体であり、相互の同友会は交流・協力、友好関係にあって、情報、資料交換などを行っている。

各地経済同友会共通の事業として、「全国経済同友会セミナー」、「各地区大会」などを開催している。こうした関係を維持・発展させるため年1回「全国経済同友会代表幹事円卓会議」、「全国経済同友会事務局長会議」を開催している。新たな地域の同友会の設立については同円卓会議により承認を受けることを恒例としている。

各地経済同友会設立一覽



注) (株)は「社団法人」に組織変更

全国42経済同友会(1995年12月現在) | 万4,939名

